

沿革

- 昭和 35年 中学校校舎の1教室を借り受け、西紀町立草山幼稚園発足。
36年 岸本計夫園長逝去、山本彰園長着任。
37年 新校舎竣工、祝賀会 6月1日移転する。
46年 西紀町立西紀幼稚園と改称。2年保育実施のため、教室改装増室。
スクールバス購入、園児送迎に当てる。
50年 運動場完成。
53年 園舎塗装。
63年 新園舎竣工。
- 平成 元年 ギリシャより園訪問を受ける。
4年～5年 外壁塗装、雨漏り補修。
6年 西部幼稚園研究会で公開保育実施。
7年 園庭、防球ネット設置。
9年 西紀みなみ幼稚園創立につき、本園を西紀町立西紀きた幼稚園と改称。
10年 職員室増築工事。
11年 篠山市政発足により、篠山市立西紀きた幼稚園と改称。
13年 交通安全県民大会で表彰を受ける。
県警ホットライン通報テスト。テラス新設工事（西園庭側渡り廊下）。
16年 遊戯室屋根修理。
17年 西紀みなみ幼稚園の2年保育化に伴い、該当校区の園児はみなみ幼稚園に移籍し、きた校区在住の園児のみ（14名）で2年保育を開始する。
18年 3月末で幼稚園バスを廃止、運転員・添乗員は退職となり、4月1日より民間委託会社（KKホープ社）に新たにそのまま2名共雇用され、再びバス運行と勤務を開始する。
園庭に滑り台設置、屋根修理。
19年 園舎屋根改修工事。
20年 西紀北地区総合防災訓練参加。
20年 園庭藤棚修理、園外周フェンス修理、廊下デッキ改修。遊戯室窓枠取付、トイレ便器（一部洋式に）改修。遊戯室蛍光灯の増設
市内幼稚園表現教育研究部公開保育実施。
21年 年長組保育室南側壁一部改修。
西紀北地区老人クラブとの交流「キンモクセイ植樹（2本）」。
22年 倉庫窓修理。
23年 保育室壁改修。
24年 幼稚園看板付け替え。
25年 幼稚園歌制作。
26年 篠山市幼稚園教育会研究発表会。
27年 複式学級編成。
28年 保育室、職員室の網戸取り付け、園庭裏門塗装。
通園バスが電気自動車になる。
29年 人権の花運動実施。
- 令和 元年 丹波篠山市政発足により、丹波篠山市立西紀きた幼稚園と改称。
保育室・遊戯室にエアコン設置。
2年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業（3月～）。

